



## 年頭に寄せて

館長 松井俊成



あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしく願いいたします。

令和2年から始まった国内での新型コロナウイルス感染症は、幾度ものピークを経ても未だ収まる気配はありませんが、既に人々の生活はアフターコロナを見据えたコロナとの共存を模索するステージを迎えています。

ここ自然博物館ねいの里も、令和4年は、規模を抑えながらも、ほぼ計画どおり行事を実施し、また、幼稚園などへの出前講座や小学校の遠足の受け入れができたことで、多くの方にご来園いただきました。

今年、令和5年は卯（うさぎ）年です。卯年は希望にあふれ物事が好転するよい年になると言われていますので、新型コロナウイルス感染症が沈静化し、ねいの里がより多くの方にご利用いただけることを願い、職員一丸となって、愛される公園を目指した取組みを進めてまいります。

さて、ご承知のとおり、自然塾の会や森の幼稚園グループの皆様にご長年ご利用いただいていた「炭焼き小屋」を、利用者と森の安全面から昨年11月で閉鎖・撤去させていただきました。

この炭焼き小屋は、平成10年代半ばに、明るい広葉樹林を目標林型とした「森のビオトープ整備」にあわせて、伐採した木材を有効活用しようと炭焼き窯とともに設置されたと聞いています。それから20年近く経ち、当時伐採をまぬがれた木々は一段と大きくなって上空を覆い、さらには、新たな木や常緑広葉樹が侵入成長してきたことで、森はどんどん暗くなりつつあります。

このままでは、明るい森を抛り所としてきた多くの動植物たちの生きる場が奪われる恐れがあり、もう一度、伐採整備が必要な時期となっていますが、こうした伐採を伴う行為は、科学的知見に基づき慎重かつ計画的に行わなければ、かえって生態系にダメージを与えかねません。

また、整備後の森林空間と伐採木の利用の視点がなければ、その意義の半分を失うことから、利用者のご意見を伺いながら進めることも重要と考えています。

卯年は、何かを開始するのに縁起が良い年とも言われており、館長としては、今年を、皆様と一緒にねいの里に明るい里山を取り戻すスタートの年にできたらいいなと思っています。

今後とも、ねいの里の取組みにご理解、ご協力をお願いいたしますとともに、今年一年の、皆様とご家族のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



整備直後の様子（H17撮影）

## 水生庭園あずま屋の屋根が化粧直し



屋根の一部が朽ちてブルーシートがかかっていた水生庭園のあずま屋が、漸く修理が終わりきれいに葺き替えられました。

雨宿りできる場所が少ない中で、見晴らしのいい貴重な建物の化粧直しによって、水生庭園一帯がより快適な場所になった感があります。

来園の際は、是非お立ち寄りください。



（稲架（はさ）掛けの稲は、子どもたちの体験用で餅つきに使われました）



ホウホウクイズ：今号に春の七草に関するイラストがいくつ隠れているかのう？ 数えてくれ！



# 炭焼き小屋の閉鎖と 薪ストーブ小屋のオープン

## ● 「炭焼き小屋」を閉鎖しました

冒頭の館長あいさつにあるとおり、ねいの里の「炭焼き小屋」は、長年、ちびっ子たちや各種団体など多くの方々の交流の場としてご利用いただけてきましたが、積雪などの影響によりゆがみが蓄積し地震時に倒壊の恐れがあること、周辺の樹木が大きくなって小屋の上空を覆い森林火災の危険性が高いことなどから、皆様と森の安全を考え、昨年11月に閉鎖し解体しました。

皆様から愛され続けてきた先輩諸氏の手作りによる貴重な施設でもあり、取り壊すのは忍びなく、補強できないかなども検討しましたが、やむを得ない判断であったことをご理解願います。

なお、現在、隣接するベンチのあった場所の補強を行っており、引き続き、この広場を休憩・食事などにご利用いただけるよう準備を進めています。



完成後間もない頃の炭焼き小屋 (H17/5)



炭焼き小屋お別れの会 (R4/11)

## ● ハンモック広場のあずま屋を「薪ストーブ小屋」に改修しました

閉鎖した炭焼き小屋に代わる冬の交流の場として、ハンモック広場横のあずま屋を「薪ストーブ小屋」に改修しました。早速、森の幼稚園グループの皆さんがご利用され、なかなか好評のようです。

この薪ストーブ小屋はどなたでもご利用いただけますので、希望される方はご予約下さい。また、ご利用の際は事務室で受付をお願いします。

薪もねいの里で用意したものをお使いいただけますし、焚き付け用に小割した薪や「スンバ」もあります。チャッカマンもお貸しできますので、冬の里山を散策した後に、あたたかい小屋でお茶やお食事などいかがですか？



## ねいの里 行事報告

### ● (10/9、11/20) ちびっ子自然体験



7回目(10/9)



8回目(11/20)



7回目は、アキアカネと他のトンボの違いを探しました。  
8回目は、虫たちの冬越し準備を探して森と水辺を散策。虫の卵や水生生物を探しました。  
今年は、毎月実施の計8回のイベントでしたが、ほとんどが定員オーバーのため多くの方に参加を諦めてもらいました。一方、参加者からは「楽しかった」の声が多く、毎回申し込まれた方もおられました。来年は、より多くの方に参加いただけるような企画にしたいと思います。

### ● (10/2) キノコ狩りときのご鍋を楽しむ (共催；自然塾の会)

事前調査で、フィールド内のキノコが極端に少ないとの情報があり心配しましたが、参加者の努力の甲斐あって参加全家族が何かのキノコを採集できました。

天候に恵まれたこともあり、外でシートを広げてキノコ鍋を味わう家族が多く見られました。



### ● (10/30) ハロウィン企画 森の宝さがし (共催；自然塾の会)



箱に入った木の実を当てるクイズや、どの果物のお茶かを当てる聴き茶クイズ等を楽しみながら、8つのキーワードをゲットして宝の隠し場所を探しました。宝の隠し場所に行くと魔法の呪文を唱えると「お菓子のつかみ取り」もでき、最後に「宝」を使った落葉のクラフトを心静かに楽しみました。参加者51人、スタッフ15人。皆様お疲れさまでした！



### ● (11/3) 雑木林探検



木登り体験や薪作りなど普段体験できない事ばかりで、参加者はとても楽しそうでした。また、伐倒見学では、子どもたちが倒れる木の迫力に圧倒されて「オ～～！」と歓声が・・・

最後は焚火体験でおいしかった～！！



### ● (11/13、27) つる植物観察会、クリスマスリース作り (共催；自然塾の会)



11/13 今年も、古洞の森で蔓集めをしました。参加者分を何とか準備できました。

11/27 今年もトウヒの葉など緑を多く用意した所、ほとんどの参加者が利用するなど色合いに拘ったリース作りとなりました。今年も手ごろな蔓の準備が十分でなく心配しましたが、参加者は皆喜んで帰られたようでした。

## ねいの里 これからの行事案内

### ● 1月5、6日(木、金) 春の七草頒布と正月遊び (共催; 自然塾の会)

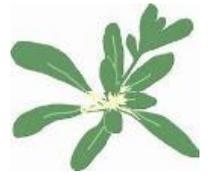
時間: 9:00~17:00 場所: ねいの里

対象者: 一般(頒布は要予約 12/19 締めり済)

価格: 300円/セット(1家族1セット)

ねいの里周辺で集めた春の七草の頒布を行います。今回は予約分のみ頒布です。

展示館内では、昔の懐かしい正月遊びも体験できます。これは1月中、楽しめます。



### ● 1月22日(日) カンジキハイク (主催; 自然塾の会)

時間: 9:30~12:00 場所: ねいの里(現地集合)

対象者: 自然塾の会会員、一般(小学生以上) 定員: なし

ねいの里の雪景色をカンジキハイクで楽しみます。

今年は存分に楽しめそうです。



### ● 2月11日(祝) 動物の体を調べ、ジビエ料理を楽しむ (共催; 自然塾の会)

時間: 9:00~12:30 場所: ねいの里

対象者: 一般 定員: ジビエ試食30名 骨格標本10名

参加費: ジビエ試食 200円(自然塾の会会員: 100円)

骨格標本 無料

イノシシなど動物の体の構造を観察した後、手羽先の骨格標本を作ります。

また、樹液採取やジビエ料理も楽しみます。



### ● 3月21日(祝) ねいの里の春見つけと化粧炭工作入門

時間: 9:30~12:00 場所: ねいの里

対象者: 一般、親子

定員: 10組(30名程度) 参加費: 無料

早春に咲く花やカエルの卵などを観察し、園内で採取した木の実や小枝で化粧炭を作ります。



**\*\*\*\*\* <行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。\*\*\*\*\*  
受付期間は、行事実施日の1ヵ月前から1週間になります。**

### 自然塾の会からのお知らせ

- 1月22日(日) 自然塾の会 カンジキハイク 時間: 9:30~12:00 場所: ねいの里
- 2月11日(祝) 自然塾の会 運営委員会 時間: 12:30~14:00 場所: ねいの里
- 3月21日(祝) 自然塾の会 春見つけ、総会 時間: 9:30~14:00 場所: ねいの里

### ■ 特別展示

12/15~01/15 春の七草実物展

12/24~03/27 富山県ナチュラリスト協会写真展



### ○ 「ねいの里自然塾の会」会員の駐車場利用について

会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラリスト駐車場を利用出来ます。



発行 富山県自然博物園ねいの里 館長 松井 俊成

〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1

Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp

ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>



ハウハウクイズの解答: 8つじゃ。七草全てと七草粥のイラストがあるので、探してくれたまえ